

医師逮捕事件

富岡署を表彰

警察署長会議に80人

県警は14日、今春の人事異動後初の警察署長会議を開いた。県内全28署の署長や県警本部の幹部ら約80人が参加。重大事件を解決した警察署などへの表彰があり、富岡署が県立大野病院の医師を逮捕した事件で、県警本部長賞を受賞した。

綿貫茂本部長は冒頭の訓示で、当面の重点課題

として①職員の意識改革を基礎とした合理的・効率的な業務の運営②重点を指向した犯罪抑止対策の推進③犯罪の徹底検挙による、県民の安全・安心の確保④効果的な交通事故防止対策の推進⑤国際テロ対策の強化——などを挙げた。